

大和都市計画道路の変更(奈良県決定)

都市計画道路中3・6・200号谷田山崎線を3・6・200号谷田宝山寺線に名称を改め、次のように変更する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・6・200	たにだほうざんじせん 谷田宝山寺線	いこまし 生駒市 もとまちいちろうの 元町一丁目	いこましもんぜんちやう 生駒市門前町	いこましもとまちにちやうの 生駒市元町二丁目	約1,920m	地表式	2車線	9m (9~15m)	幹線街路と平面交差2箇所	

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理由

別添理由書のとおり

都市計画道路 谷田山崎線の変更理由書

1. 路線の概要

都市計画道路 谷田山崎線は、起点を生駒市元町二丁目、終点を生駒市山崎町とする、標準幅員9m、2車線、延長約4,580mの幹線街路である。

当初、昭和33年に起点～生駒市門前町（近鉄生駒鋼索線宝山寺駅付近）間が「1・小・3元町宝山寺線」として、生駒市門前町～生駒市西旭ヶ丘間が「1・小・4旭ヶ丘宝山寺線」として、生駒市西旭ヶ丘～終点間が「2・3・3山崎通り線」として、それぞれ都市計画決定された。

その後、昭和42年に元町宝山寺線、旭ヶ丘宝山寺線及び山崎通り線が統合され「1・小・1谷田山崎線」として都市計画変更後、昭和48年に「3・6・200谷田山崎線」として名称が変更され、最終、平成15年に車線数を明記している。

2. 都市計画道路変更の内容

(1) 変更の理由

谷田山崎線は、昭和33年、生駒山や宝山寺等の観光地へのアクセスや、住宅都市としての発展に寄与する路線として都市計画決定され、昭和42年には、急激な宅地等の開発に対応し、住宅都市としての機能強化を図ることを目的として現在の区域に変更されている。

このように、谷田山崎線は周辺の住宅開発を予想し、秩序ある住宅都市としての発展に必要な路線として計画決定された経緯があるが、現在では新たな開発等による交通需要の発生は想定できないため、生駒市門前町から終点までの区間（以下、当該区間という。）の必要性は無くなっている。

当該区間を「奈良県都市計画道路の見直しガイドライン」（平成22年 奈良県）に沿って検証した結果、必要性が認められないため、廃止するものである。

(2) 変更の内容

谷田山崎線について以下の変更を行う。

- ・生駒市門前町（近鉄生駒鋼索線宝山寺駅付近）～終点間（L＝約3,010m）を廃止する。
- ・谷田大路線のうち生駒市元町一丁目～生駒市元町二丁目間（L＝約350m）を統合する。
- ・区間を生駒市元町一丁目～生駒市門前町間（L＝約1,920m）とする。
- ・路線の名称を「3・6・200谷田山崎線」から「3・6・200谷田宝山寺線」に変更する。